

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）	総合評価
かしこく やさしく たくましく	<ol style="list-style-type: none"> <li>自ら課題を持ち解決に向けて、友や地域とかかわり合いながら主体的に学ぶ子ども</li> <li>お互いの「良さ」を認め合い、相手の立場を理解して、物事を判断する子ども</li> <li>活動の楽しさを味わいながら心身を鍛える子ども</li> </ol>	新型コロナウイルス感染拡大防止を受けて、学校に足を運ぶ機会が減り残念。しかし、数回の来校の様子や授業参観の様子から、先生方が新型コロナウイルス感染拡大防止のため児童・保護者への啓発や環境整備に努力されている姿がうかがえて感謝の限りです。中期的目標からは3番について子どもたちが授業中楽しそうにしている様子や休み時間に裏山を駆け回っている姿から達成されていると感じている。今後、主体的に学習や活動に取り組める子どもの育成を目指して教育活動を進めていただきたい。

今年度の重点目標		学校関係者評価				
評価項目		A	B	C	D	意見
考えることを 楽しめることを 子ども	①かかわり合いのある「主体的・対話的」な授業の実施（学力向上）		○			授業参観の様子から、先生と子どもたちとの関係がよく、テンポの良い授業が行われていると感じました。今後、コロナが収束したときに子ども同士の学び合いが生まれることを望みます。
	②互いの「良さ」をわかり合える学級・学年づくり（やさしい学校）	○				子どもたちが元気にあいさつしてくれる様子や仲間と一緒に遊ぶ姿を見て、互いの良さを理解しあいながら交流ができていると感じます。
	③目当てを持って運動や活動に取り組む集団づくり（健康で安心・安全な学校）	○				スポーツの日や音楽学習発表会の子どもたちの様子を見て、目標に向けて学級が形成されていると感じる。そうした達成感を味わえる行事を大切にしていきたい。

領域	対象	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	意見
教育活動	教育課程	① 各教科における表現活動の充実	各教科・総合的な学習の時間の学習場面で、自分の考えを表したり、他者の考えを受け止めたりして自分の考えを深めることができたか。		○			学校内での子どもたちの様子を短時間しか見ていないので何とも言えないが、先生とのやり取りの中で自分の考えを表せている場面もあった。自分の考えが深められていたのかは分からない。
		② 道徳教育・人権教育の充実	自分の考えをもち、自分とは異なった考えを持つ相手の立場にたった言動ができるようになったか。		○			「こんにちは」「おはようございます」といった挨拶がとても良い。挨拶を通じた心の交流をする中で、相手の立場に立った言動もできているのではないかと感じる。
		③ 特別活動の充実	目当てをもって行動するとともに、自分の行動を振り返り、次の行動へのめあてをもつことができているか。		○			目当てを持つことはとても大切なことだと思うので、学校でもこうした力をつけていただきたい。
	学習指導	④ 読む活動の充実	朝読書、読み聞かせ、図書館の時間などの読書活動を教師の積極的なかかわりによって充実させているか。		○			小さい頃の読書経験が大人になったときに生きてくると思う。今年度はボランティアの方々の読み聞かせができなかったのが、来年度はできるようになってほしい。
		⑤ 授業の充実	考える活動、表現する活動を意識した授業に取り組み、主体的・対話的な学習が活発に展開されているか。		○			授業参観の様子から積極的な発言や、ノートに一生懸命メモする姿などが見られ、子どもたちの主体性を感じた。今後もやる気を育てるような指導をお願いしたい。
		⑥ 家庭学習の充実	基礎の定着及び学習への意欲を高める家庭学習が位置づけられているか。		○			家庭学習は保護者の意識も重要なので、保護者に宿題の大切さを理解してもらうことや子どもの宿題のサポートをしてもらえるように学校側で啓発していく努力をお願いしたい。
生徒指導	⑦ 基本的生活習慣の充実	自分からするあいさつ、「～くん、～さん」の友の呼び方、靴のかかとそろえ、時間のけじめなどの基本的習慣が日常的に身につくような指導がされていたか。		○			あいさつについては習慣づいているような印象があるが、「さん」「くん」で読んでいるのかどうかは疑問が残ります。場面場面で使い分けられるような子どもを育ててほしいと思います。	
	⑧ 自他を大切にす気持ちの醸成	学校生活全般で相手を意識させ、互いの気持ちを考えたり、相手に寄り添った行動がとれたりする場面を日常的に取り入れることができたか。		○			プライド5という具体的な目標を設定し、思いやりの意識を育てる試みは大変良いと思う。来年度も継続していただきたい。	
	⑨ 地域に根ざした学習の充実	地域の自然・人材・文化財から学ぶ学習を仕組み、豊かな体験を通して人や物との関わりを学ぶ学習をすすめることができたか。		○			コロナ禍でなかなか進められなかったように思います。東塩田には素晴らしい文化財や人材がそろっているので、ぜひ活用していただきたい。	
学校運営	情報発信と連携	⑩ 情報の発信と連携	学校公開、学校・学年・学級便りなどを通して児童の様子や学校の願いを伝え、保護者・地域との連携に努めているか。	○				HPやお便りは随時出されていて学校の様子を知ることができてよい。地域公開(授業参観)が思うようにできなかったのが残念。次年度は工夫して何とか行えるようにしていきたい。
		⑪ 授業の改善	明確な自己課題を持ち、その解決のために授業公開や各種研修に積極的に関わり自己研修に努めているか。		○			運営委員会で研修の機会が減ってしまったという話を伺った。研修に代わるようなことを何とか工夫して行えるようになってほしい。